

2009年6月26日国内クレジット制度に関する先進事例セミナー 名古屋会場

# 国内クレジット制度 電照菊用照明機材のLED化

一般社団法人エコアース  
代表理事 青山房生

# 一般社団法人エコアースについて

## ▶エコアースの概要と事業内容

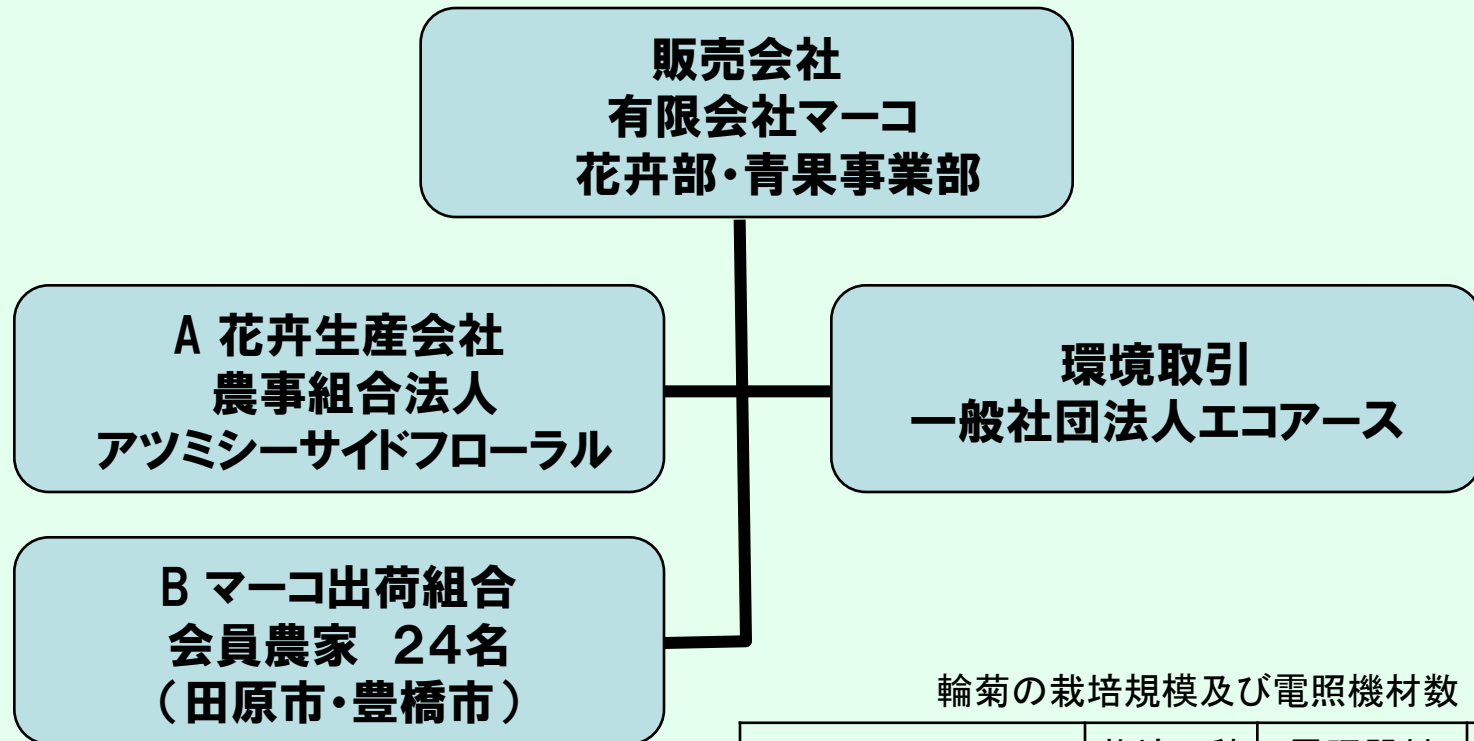
輪菊を生産する、マーコ出荷組合（農事組合法人アツミシーサイドフローラル及び田原市、豊橋市の会員農家24名）をはじめ、渥美地区の農業において環境と経営の両立できる運営を目指しています。

## ▶エコアースの設立経緯

輪菊栽培における電照器材を現在の「白熱電球」より「LED」への移行を進める計画の中で、CO2削減となることが判り、この事業を進めるうえで出荷組合の一般社団法人エコアースを設立の運びとなりました。



# エコアースと出荷組合の関係



輪菊の栽培規模及び電照機材数

	栽培面積 (坪)	電照器材 (白熱電球)	内LED 切替
A アツミシーサイド	8,000	3,100	3,100
B 会員農家	43,500	15,900	8,100
合計	51,500	19,000	11,200

# 削減事業をはじめた動機

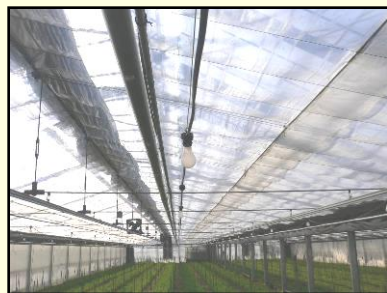
- 「白熱電球」の製造中止の動きのなかで「LED」を検討を開始。「LED」の消費電力が「白熱電球」に比べ1/15～1/18と格段に少なくなり、強いてはCO2削減につながる事業と考えました。
- 私共グループのCO2削減量は微々たるものですが、私たちが事業展開をすることで、全国一の農業産地である渥美地区の農家、さらに全国各地の農業産地が環境に関心を持ち、実行していただければCO2削減も大幅に増加すると期待しています。

＜国内クレジット制度申請案件＞

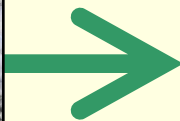
# 菊生産における花芽開花抑制の電照用機材 を白熱電球からLEDに更新

＜排出削減事業者＞

一般社団法人エコアース(菊生産農家25戸)(愛知県田原市、豊橋市)



白熱電球

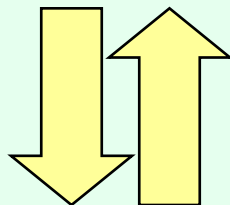


LED電球



約305t-CO<sub>2</sub>/年 二酸化炭素排出削減

クレジット取引



＜関連事業者＞

(株)プランティー (東京都)

機材のリース

＜排出削減共同実施者＞ 丸紅(株) (東京都)



# 事業化にあって苦勞した点

- 現在農業用の「LED」は、まだまだ普及しておらず高価な器材（白熱電球の80倍から100倍）で、初期投資が莫大となる。
- 私共グループでは、メーカーと協議し、リース契約をすることにより導入。

# 国内クレジット制度に参加した経緯

- 国内クレジット制度が中小企業の排出削減事業のクレジットが売却できることを知り、農業経営上の少しでも足しになればと考えました。
- 地域（農業生産者）が少しでも環境問題に関心をもって実行に移ることで私共が少しでもCO2削減に貢献できると考えた。

# 今後のCO<sub>2</sub>削減に関する予定

- 現在の農業は暖房燃料に重油依存が重く、これを電気(ヒートポンプ)ソーラー(風力)へ転換と考えるが、コスト面を考慮しながら進めていきたい。
- 今後、ジャトロファ(きり油)の木の栽培を計画中。

# 会社概要

## ▶ 一般社団法人エコアース

【所在地】 愛知県田原市保美町坂井戸135

【主たる業務内容】 産業、家庭における二酸化炭素削減の実施及び付帯事業

【従業員数】 2名

【資本金額】 0円（一般社団法人につき無し）

【売上額等】 0円（設立初年度）

【沿革】 2009年3月設立

## ▶ 有限会社マーコ（花卉販売・青果物生産販売）

【所在地】 愛知県田原市保美町坂井戸135

【主たる業務内容】 花卉販売、青果物生産販売及び観光事業

【従業員数】 26名

【資本金額】 1,500万円

【売上金額等】 130,235万円（21年2月期）

【沿革】 平成8年4月設立

ご清聴ありがとうございました